

日本学生支援機構奨学金 予約採用となっている方へ

【対象者】 高校等を通じて申込み、「令和3年度大学等奨学生採用候補者決定通知」（以下、決定通知）が発行されている新入生

【手続き方法】 大学へ進学したことを機構に報告する「進学届」の提出（インターネット入力）が必要です。

事前に確認しておきたいこと！

○決定通知の交付書類コードが「B」または「E」の場合、「入学時特別増額貸与奨学金（日本政策金融公庫の手続き必要）」と記載があります。この一時金を受ける場合は所定の手続きが必要になります。月額のみで問題ない方は、進学届提出時に、一時金のみ辞退してください。

○予約採用時点で、保証制度をどちらにするか選択していますが、進学届の提出（インターネット入力）前なら保証制度は変更可能です。制度の違いや保証人等の選任条件について、「概要」で確認してください。

入学後、進学届提出から採用手続きまでの流れ

1	決定通知の提出 ユーザーID・パスワード の取得	決定通知【進学先提出用】を提出し、インターネット入力用のユーザーID・パスワードを受け取る。 ※所属校舎・採用形態によっては、決定通知の他に添付書類の提出が必要な場合があります。また、提出期間・提出方法についても、各校舎奨学金担当までご確認ください。
2	「進学届」の提出 (インターネット入力)	「進学届前準備チェックシート」を記入し、期日までに入力。 進学届の提出がなければ、奨学金は振り込まれません！
3	採用決定 初回振込み	入力が完了後、4月分から採用決定時点までの奨学金が振り込まれる。 (例) 5月付の採用なら、4・5月の2か月分がまとめて振り込まれる。 給付奨学生には、既に支払い済みの入学金・授業料の減免額還付金が奨学金振込口座に振り込まれます。 ※還付金の振込時期は奨学金振込時期と異なります。決定次第連絡します。
4	採用手続き書類の配付	正式に採用者となった方に対し、日本学生支援機構より「奨学生証」などの重要書類が大学宛に届きます 配付方法については、キャンパスライフエンジンや電話等を通じて連絡しますので、初回振込後に必ず確認してください。
5	返還誓約書等の提出	貸与奨学生は「返還誓約書」を添付書類とあわせて提出していただきます。 人的保証の方は連帯保証人や保証人の印鑑登録証明書の提出も必要です。

採用候補者決定通知（見本）

（表面）

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和3年度大学等奨学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

令和3年10月

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
出席番号	A000001		
氏名	学校用 見本 (カウカウ ミナ)		
	*99999901	#59999999	

独立行政法人日本学生支援機構

交付書類コードが「B」「E」の方
入学時特別増額貸与奨学金も
貸与希望の方は、裏面3-(1)の
2点の書類が必要です。

交付書類コード = F
※コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

1. 選考結果

選考結果	給付奨学金	貸与奨学金	
		第一種奨学金	第二種奨学金
候補者決定	候補者決定	候補者決定	候補者決定
支援区分: 第1区分			

2. 選考結果の内訳

要件確認等	給付奨学金	貸与奨学金	
		第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	○
家計に関する基準	○	○	○
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○
高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○
必要書類の提出	○	○	○

注1 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は未該当（必要書類未提出等の理由による判定不可を含む）、「-」は申込時に希望（もしくは希望順位の高い種類が決定した）ため未判定であることを表します。

注2 「必要書類の提出」は、「必要書類」とは、マイナンバー、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は「国籍・在留資格に関する証明書（該当者のみ）」等です。

3. 採用候補者となった奨学金の内容

		給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件		支援区分: 第1区分◆ 社会的養育を必要とする人	最高月額利用: 可 猶予年限特例: 対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込: 不要
申込時の 選択内容	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の電定方法	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国・公立）及び進学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直しされます。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます（「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります）。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。

注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国・公立）及び進学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（「採用候補者のしおり」参照）の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用: 不可」と印されている場合、「最高月額」は利用できません（「最高月額以外の月額」からの選択となります）。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

（注意事項）

- 給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から進学する場合、又は、児童養護施設等から進学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（「採用候補者のしおり」参照）に記載の（ ）内の金額となります。
- 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、進学先学校の定める期限内に手続きをしてください。

（裏面）

【進学後記入欄】

学籍番号	1CBB1291		
学部・学科	文学部 文明学科		
(フリガナ)	トウカイ タロウ		
氏名	東海 太郎		
進学後の連絡先(本人)	住所	〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1	
	電話番号	0463-58-1211	携帯番号 090-1234-98XX

1. 奨学金振込口座について（全員次の□にチェック）

採用候補者本人名義の普通預金（通常貯金）口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について（給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか）

進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月において自宅通学となるため）。

進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月において自宅外通学となるため）。
については、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙に提出してください。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
（入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込: 必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック）

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の様式）
② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
（圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。）

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が揃えられなかった場合を含む）。

(2) 保証制度（「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック）

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

全員必ず記入！
【学籍番号】
学生証番号のこと。
【住所】
提出時に住んでいる
現住所を記入。
【電話番号】
ない場合は記入不要。

2. 給付奨学生記入欄
「自宅外通学」にチェック
がついた場合は、自宅外
通学を証明する書類の提
出が必要となります。

貸与月額や保証制度
は進学届入力時に変
更できます。